

「修験道X (エックス)」 ～ 311後に求められる場「 修験」～

期間 2011年9月17日(土)-9月19日(月・祝)
料金 30,000円予定
お申込み / お問合せ ECOMUサイトまたは以下まで
メール shounai-jimu@ecomu.info
電話 090-2981-7251 加藤まで
お問合せNO. 0000-00006



体験 X 対話

2泊3日修験体験+対話のプログラム
社会テーマに取り組む専門家たちが参加。
共に修験体験し、現代社会における
修験体験の意味を探ります。



命めぐる里庄内：山岳信仰と農業 修
験道は、人と人、人と自然のいのちの
つながりを伝えるもの。庄内農業との
隠された絆に近づきます。



松聖 星野尚文 大先達 羽黒山伏最高位
先達(ガイド役)は参加者の自発性をひ
きだす術をよく心得られ、高いファシ
リテーション技能を持たれた星野松聖



死と再生の旅 死と再生の旅修験道に通
底するのは「死と再生」。疑死体験と、
そこから蘇り、再生する体験を通じ、
自らの本然を見つめ直します。



学びと気づきの場：修験 山々を歩き瀧
に打たれます。本当の気づきを生む仕
掛けは、何事も想定なしに身を置くこ
と。



続く対話の場 「日本の新しい未来を
創る対話の場」Japan Dialog(代表：
西村勇也氏)が協力。対話を進めます

専門家たちと共に修験体験をする。現代社会における修験の意味を対話を通じて深めます



社会起業家研究家の井上英之氏(慶応大)東アジアで求めら
れている、社会変革を起こすリーダーシップを育む、地域文
化に根ざした養成プログラムにと期待。



湯田川温泉の庄司丈彦さん：前回体験し、修験道の精神性
を暮らしの中に取り入れていきたいと、改めて思いました。

行程

9月17日13時30分 集合@大聖坊：9月19日20時 解散@場所鶴岡市内：調整中
1日目 13:30 集合 オリエンテーション=峯中式=羽黒山とそう行=床固め=壇張(一汁一菜)=夜間とそう行=勤行=南蛮
いぶし= 23:00 就寝 / 2日目 4:00 起床=水垢離=床固め=壇張=バス=月山・湯殿山とそう行=湯殿山滝行=バス=床固め=
壇張=夜間とそう行=勤行=南蛮いぶし=23:00 就寝 / 3日目 4:00 起床=水垢離=羽黒山とそう行=三神合祭殿正式参拝=火
渡り=出生式=10:00 移動=12:00 対話の場(場所調整中)17:00 直会(場所調整中) 20:00解散

交通

JR鶴岡駅 大聖坊 バス：JR鶴岡駅前バスターミナル 庄内交通バス乗り場より「羽黒山頂」行き(10:40/11:40/12:55)。停留所「桜小路」(所要時間約40分)下車(バスで来た道を2、3分徒歩で戻った左手に大聖坊があります) / タクシー：所要時間約30分、料金約4,500円
東京 鶴岡駅 JR 新潟まで上越新幹線、鶴岡駅まで特急いなほ号 / 航空便 庄内空港までANA / 深夜高速バス(庄内交通) 7,450円 22:30渋谷駅/23:10池袋駅(西口)/23:50大宮駅(東口)発-06:15鶴岡駅着

[料金詳細(お一人様・サービス料税込)] 大人 30,000円予定 宿坊宿泊(2泊)、山伏装束一式、正式参拝、玉串料、お札代、食事(晩2朝1)、直会(地産料理 飲み放題)、入浴料(最終日1回)、保険料が含まれます。現地までの交通費別途。プログラム内羽黒山-湯殿山間往復バス代は含まれないため運転手に2,000円支払ってください。宿坊大聖坊に前後泊の場合1泊朝食付き5,000円。修行の為に入浴・食事は限定的になります。

[条件・備考] 対象者 中学生以上 性別不 定員 20 最小催行人数 10 服装 雨具(雨合羽、雨天時、着用して歩きます) / リュック(持ち物をいれるもの) / 着替え(白い長袖シャツ) / 女性は白いTシャツを二枚(滝行のため) / 足のサイズが28.5センチ以上の方は、白いスニーカーを持参 / タオル等。事前説明 現地では携帯電話の電波の状態が悪いです。緊急時の連絡先は、大聖坊(山形県鶴岡市羽黒町手向字向99、Tel/Fax:0235-62-2031)まで。